

『Here We Go!』 5 年 Unit 6 I want to go to Italy ルーブリック例

観点	評価規準	A 十分に満足できる姿	B おおむね満足できる姿	C 努力を要する姿
知識・技能	“I want to go to ～.” や “You can ～.” などの表現に ついて理解している。 世界の国々について、学習した 表現を用いて、その国でできる ことを伝える技能を身に付けて いる。	紹介したいものに合わせて visit, see, eat, drink, buy などを使い分け、既習の表現も 付け加えながら伝えることが できた。	自分が行きたい国でできるこ とを発表することができた。	自分が行きたい国でできるこ とを発表することは難しい。
思考・判断・表現	自分が行きたい国の魅力を紹 介するために、簡単な語句や基 本的な表現を用いて、その国で できることなどを発表してい る。	日本でもなじみがあるものか ら珍しいものへと紹介したり、 珍しくてインパクトが大きい ものから順番に紹介したり、そ の国の魅力が効果的に伝わる 順番を考えて発表することが できた。	自分が行きたい国の魅力を紹 介するという目的を踏まえた 内容を発表することができた。	自分が行きたい国の魅力を紹 介するための構成を考えるこ とは難しい。
主体的に学習に 取り組む態度	自分が行きたい国の魅力を紹 介するために、簡単な語句や基 本的な表現を用いて、その国で できることなどを発表しよう としている。	相手の、その国に対する魅力の 理解度を確かめながら、必要に 応じて繰り返したり、即興的に 簡易な説明を付け加えたり、ま た間を取ったりしながら発表 することができた。	相手の理解度を確かめながら、 自分が行きたい国の魅力を発 表することができた。	相手の理解や反応を確かめな がら発表することは難しい。